

平成30年度 公益財団法人秋田県老人クラブ連合会事業報告書

◎概況

(1) 平成26年度から5年間の目標を掲げ、全国で取り組んでいる老人クラブ「100万人会員増強運動」は、平成30年度をもって終了した。

5年間の結果は、今後の集計を待つこととなるが、運動4年目の結果は、以下のとおりとなった。

ア. 目標と結果

◆目標：全国 20万人増加 ⇒ 結果：約24万人減少
(1年目約18万人減少、2年目18万人減少、3年目19万人減少)

秋田県 2,600人増加 ⇒ 結果：約3千人減少
(1年目約5千人減少、2年目3千人減少、3年目3千人減少)

◆会員が増加した老連

- ・都道府県・指定都市老連 なし (1年目1老連、2～3年目なし)
- ・市区町村老連 197老連 (1年目298老連、2年目318老連、3年目270老連)
- ・秋田県内 2市町村老連「大潟村・東成瀬村」
(1年目1老連、2年目6老連、3年目2老連)

○全国の4年目の結果は、3年目よりも減少が拡大した。

○本県の4年目の会員数は、3年目とほぼ同じ減少数となった。増加市町村数も3年目と同じ2老連となった。また、この4年間で会員が増加した市町村は、八峰町と東成瀬村の2老連となった。

なお、4年間の市町村老連の減少率をみると、109%～66%と市町村間で大きな差が生じてきている。

イ. 今後に向けて

会員の加入促進は、永遠の課題であることから、5年間の結果を集計、分析等を行うとともに、全国の状況とあわせ、今後の取り組みについて検討する。

(2) 平成29年度に開催した「地域文化伝承館」の成功を受け、県の補助を得て、第22回老人クラブ文化祭を秋田拠点センター「アルヴェ」で開催した。会場には2日間で約1600名が来場し、盛会裏に終了することができた。

また、買い物客など多くの一般県民も来場され、文化祭や老人クラブのこと等について質問される場面もあるなど、老人クラブ活動をPRすることができたと同時に、老人クラブの存在を内外に示すことが如何に重要なことであるか、あらためて認識することができた。

●連合会の運営

会議名	期日及び場所	内 容
1. 理事会	5月11日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告及び同附属明細書の承認について ・平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算）及び同附属明細書並びに財産目録の承認について ・業務執行の状況について
	2月 8日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の招集等に関する事項について
	3月7日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画並びに収支予算書について ・表彰規程の一部改正（案）について ・評議員会の招集等に関する事項について
2. 評議員会	5月29日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告及び同附属明細書の承認について ・平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算）及び同附属明細書並びに財産目録の承認について ・理事の補充選任について
	3月8日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画並びに収支予算書について ・表彰規程の一部改正（案）について
3. 正副会長 会 議	5月11日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・全国老人クラブ連合会会長表彰の推薦について ・全国老人クラブ連合会活動賞の推薦について
	7月 9日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・全国老人クラブ連合会『100万人会員増強運動特別賞』の推薦について
	8月31日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・県老連会長表彰について ・第56回秋田県老人クラブ大会について ・第22回老人クラブ文化祭について
	1月18日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画・予算の概要について
	2月19日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度事業計画・予算について
4. 監 査	4月26日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度会計並びに業務の監査
	2月 1日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度会計並びに業務の中間監査
5. 女性常任 委員会	5月21日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・第22回老人クラブ文化祭について
	8月29日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・第22回老人クラブ文化祭について
6. 市町村老連 会長会議	1月29日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ会員増強運動の推進について ・平成31年度県老連事業・予算の概要等について ・提出議題について
7. 市町村老連事 務担当者会議	6月 7日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業内容の説明及び推進計画の協議

8. 一円ポスト募 金運用委員会	8月31日 社会福祉会館	・これまでの状況について ・30年度贈呈先について
9. 「活動賞」 審査会	8月31日 社会福祉会館	・推薦状況 ・協議
10. 事業・財政 検討委員会	11月7日 社会福祉会館	・理事、評議員の定数並びに選出方法について ・表彰について
	12月20日 社会福祉会館	・県老連事業の概要について

公益目的事業

1. 高齢者福祉の増進に寄与するための事業

(1) 健康づくり・予防活動の推進

① ふれあい交流スポーツ大会の開催

ア. 第24回秋田県高齢者ペタンク親睦交流大会

- ・期日：平成30年6月20日（水）
- ・会場：潟上市長沼球技場
- ・参加者数：150名（44チーム）

イ. 第31回秋田県高齢者8人制バレーボール親睦交流大会

- ・期日：平成30年9月26日（水）
- ・会場：秋田市立体育館
- ・参加者数：692名（男子32チーム・女子33チーム）

(2) 友愛活動の推進事業

① 友愛訪問活動強化支援事業

<地域支え合い活動リーダー研修会・県内3カ所>

○中央地区

- ・期日：平成30年10月2日（火）
- ・会場：潟上市昭和公民館
- ・参加者：138名

○県南地区

- ・期日：平成30年10月3日（水）
- ・会場：大仙市大曲交流センター
- ・参加者：175名

○県北地区

- ・期日：平成30年10月5日（金）
- ・会場：北秋田市ふれあいプラザ コムコム
- ・参加者：125名

○内容（各地区共通）

- ・講義「老人クラブの地域支え合い活動」

秋田県老人クラブ連合会常務理事・事務局長 戸嶋正紀

- ・事例発表「私たちの支え合い活動について」

《中央地区》 潟上市 出戸新町老人クラブ副会長 三浦ミヤ氏

《県南地区》 大仙市 白寿会会長 佐藤勲氏

仙北市 高野若駒クラブ会計・友愛訪問推進員

佐々木善一氏

《県北地区》 北秋田市老連副会長・女性委員長 松岡時子氏

鹿角市 上台老人クラブ会長 黒沢正氏

- ・グループ討議「地域支え合いにつながる友愛活動とは」

(3) 生きがいくくり、社会貢献活動事業

①第22回老人クラブ文化祭の開催

- ・期 日：平成30年11月14日（水）・15日（木）
- ・会 場：秋田市 秋田拠点センターアルヴェ 1階きらめき広場
- ・内 容：芸能発表

発表日	発表団体数	発表人数	来場者
11月14日	27	531名	850名
11月15日	25	441名	750名
計	52	972名	1,600名

<過去5年間の参加状況> ()内は発表団体数

	芸能の部	一般観覧者	合 計
28年度	839 (36)	205名	1,044名
27年度	866 (35)	211	1,077
26年度	750 (28)	271	1,021
25年度	922 (36)	235	1,157
24年度	764 (34)	300	1,064

※29年度は、地域文化伝承館開催のため中止。

②「一円ポスト募金」運動の取り組み

- ・募金総額：1,912,804 円
- ・贈呈先：

○公益財団法人 岡山県老人クラブ連合会

○公益財団法人 広島県老人クラブ連合会

- ・贈呈金額 各100万円
- ・贈呈内容 平成30年7月豪雨災害の救援拠金として
- ・概 要 平成30年6月29日に発生した台風7号による記録的な豪雨は、西日本を中心に多くの地域で河川の氾濫や浸水害、土砂災害が発生し、これまでにない広範囲で甚大な災害となり、今なお不自由な生活を強いられています。

このたびの贈呈は、なかでも被害の大きかった岡山県、広島県の各老人クラブ連合会に豪雨災害の救援拠金として贈呈し、被災高齢者並びに被災老人クラブの支援に役立てられます。

○社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会

- ・贈呈金額 100万円
- ・贈呈内容 第64回日本身体障害者福祉大会の経費として
- ・概 要 平成31年5月22日、23日の2日間、第64回日本身体障害者福祉大会が、秋田市で開催されます。

本大会は、障害者福祉の更なる向上を目指し、全国から身体障害者並びに関係者、約1,500名が来県される予定になっています。

このたびの贈呈は、その大会経費として贈呈しました。

③第34回「敬老感謝一斉奉仕の日」活動の推進

平成14年から施行された「老人の日・老人週間」にあわせ、老人週間である9月15日～21日までを活動週間と定め、県内各市町村および単位クラブの協力を得て実施した。この活動は神奈川県老連にはじまり、昭和61年に全老連が提唱し、全国的に9月20日を「社会奉仕の日」として取り組む全国運動である。本県では「老人の日・老人週間」における全国共通活動の一つとして、名称を「敬老感謝一斉奉仕の日」として展開している。

平成30年度の活動実績は、次のとおりである。

- ・参加クラブ数 1,056クラブ (昨年度:1,198クラブ)
- ・参加者数総数 24,111人 (昨年度:27,815人)

④「認知症サポーター会員1万人キャラバン」運動の展開

国が平成17年度から「認知症を知り地域をつくる」キャンペーンの一環として始まった「認知症サポーターキャラバン」にあわせ、高齢化が進む本県において、県内老人クラブ会員の約1割にあたる1万人会員が、認知症サポーターになる事を目指すものである。

市町村老連においては、主催事業の中での取り組みや、行政や地域包括センター等で実施したものに参加をした。

《サポーター数の概要》

年度	認知症サポーター数
平成21年度	250人
平成22年度	1,705人
平成23年度	282人
平成24年度	329人
平成25年度	266人
平成26年度	209人
平成27年度	79人
平成28年度	26人
平成29年度	一人
平成30年度	27人
計	3,173人

(4) 老人クラブ活動の普及事業

①老人クラブリーダーの養成

ア. 第26期秋田県老連大学校(健康づくりリーダー養成)の開催

○平成30年度の概要

- ・開催時期:平成30年7月9日(月)～12月14日(金)(延べ10回)
- ・学生数:入学者数28名 卒業生数28名(男20名・女8名)
- ・年齢:平均年齢72.4歳(最高齢者79歳・最年少者65歳)
- ・平均出席率:94.3%・推薦市町村数 9/25

○年度別卒業生の状況

(人)

年度	5~9年度	10~14年度	15~19年度	20~24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	合計
男性	211	176	112	100	18	20	16	11	9	20	693
女性	86	122	92	80	10	7	10	7	11	8	433
合計	297	298	204	180	28	27	26	18	20	28	1126

<県段階>

1) 単位老人クラブリーダー・若手リーダー研修会(県内3カ所)

○中央地区

- ・期日:平成30年8月7日(火)
- ・会場:秋田市秋田県社会福祉会館
- ・参加者数:42名

○県南地区

- ・期日:平成30年8月8日(水)
- ・会場:羽後町文化交流施設「美里音」
- ・参加者数:157名

○県北地区

- ・期 日：平成30年8月10日（金）
- ・会 場：三種町八竜農村環境改善センター
- ・参加者数：130名

○内 容（各地区共通）

- ・講義1「老人クラブとしての現状・課題・今後について」
秋田県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 戸 嶋 正 紀
- ・講義2「私たちの老人クラブ活動」

《中央地区》	秋田市 河辺地区連絡協議会会長	佐 藤 孝 男 氏
	潟上市 神寿会会長	土 肥 茂 宏 氏
《県南地区》	羽後町 林崎福寿会会長	伊 藤 彦 雄 氏
	美郷町 八幡クラブ副会長	高 橋 久 雄 氏
《県北地区》	三種町 達子常楽会会計	近 藤 き ぬ 子 氏
	能代市 河戸川明老会会長	大 塚 興 志 治 氏
- ・講義3 グループ討議「今後の老人クラブに向けて」

2) 市町村老連リーダー研修会

- ・期 日：平成30年11月28日（水）～29日（木）
- ・会 場：秋田市「秋田温泉さとみ」コンベンションホール
- ・参加者数：79名（16／25）
- ・内 容：・講 演 「健康寿命延伸のために今できること」
日本医師会常任理事・秋田県医師会会長
秋田県健康づくり県民運動推進協議会会長
小 玉 弘 之 氏
- ・説 明 「高齢者の交通事故・消費者被害の防止に向けて」
秋田県県民生活課交通安全班主幹 梶 原 恵 一 氏
同課 消費生活班副主幹・班長 石 川 由 美 子 氏
- ・事例発表 「施設の管理指定を受けて」
能代市老人クラブ連合会常務理事・事務局長 納 谷 京 子 氏
大館市老人クラブ連合会副会長 阿 部 伊 之 助 氏
- ・講 義 「老人クラブの発展に向けて」
全国老人クラブ連合会常務理事 齊 藤 秀 樹 氏

3) 市町村老連女性リーダー研修会

- ・期 日：平成31年2月25日（月）
- ・会 場：秋田市 秋田県社会福祉会館10階大会議室
- ・参加者数：155名（20／25）
- ・内 容：・基調説明「老人クラブ組織の発展に向けてー示そう！女性パワー」
「第23回老人クラブ文化祭に向けて」
秋田県老人クラブ連合会副会長・女性委員長 伊 藤 八 重 子
秋田県老人クラブ連合会常務理事・事務局長 戸 嶋 正 紀
- ・DVD上映「ねんりんピック秋田2017『地域文化伝承館』」
- ・女性委員会総会
- ・情報交換「老人クラブの活性化に向けた女性の役割について」

<東北・全国段階>

1) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

- ・期 日：平成30年7月12日（木）～13日（金）
- ・会 場：山形県天童市「天童ホテル」
- ・参加者数： 352名（本県105名参加）
- ・内 容：
 - ・ 基調説明「老人クラブの現状と課題・活動安全対策」
全国老人クラブ連合会事務局長 谷 野 香
 - ・ 講 演「映画が 歌謡曲が スターが輝いていた時代“昭和”」
シネマパーソナリティ 荒 井 幸 博 氏
 - ・ 体 操「いきいきクラブ体操」
 - ・ 活動発表「私たちのクラブを紹介します」
 - ①「最高の住環境・八戸ニュータウン」
青森県老連会長・八戸市老連会長 松 崎 徹
 - ②「みんな、挙って・づくり活動」
秋田県大仙市老連・大曲老ク喜楽会会長 富 樫 俊 悦
 - ③「市行政事業『4つ葉のクローバー事業』とともに」
山形県東根市老連会長 横 尾 量 助
 - ・ グループ討議「仲間づくりをどう進めるか わがクラブの会員増強運動」

2) 第47回全国老人クラブ大会

- ・期 日：平成30年12月 4日（火）～5日（水）
- ・会 場：沖縄県宜野湾市「沖縄コンベンションセンター」他
- ・参加者数：約1,500名（本県17名参加）
- ・内 容：
 - 活動交流部会
 - 第1部会「私たちの地域を支え合おう」～新地域支援事業への参画
 - 第2部会「仲間を増やそう」会員増強運動の推進
 - 第3部会「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン」
 - 第4部会「演じる活動」<舞台発表>
 - 講 演「琉球・沖縄の歴史と文化」 沖縄県立博物館・美術館館長 田 名 真 之 氏
 - 式 典

3) 第24回「在宅福祉を支える友愛活動セミナー」

- ・期 日：平成31年1月30日（水）～2月1日（木）
- ・会 場：全社協第5会議室
- ・参加者数：83名（本県3名参加）
- ・内 容：
 - 活動交流部会
 - ・ 行政説明「高齢者関連施策と老人クラブへの期待」
厚生労働省老健局振興課課長補佐 内 山 徹
 - ・ 基調報告「新地域支援事業と老人クラブがめざす友愛活動について」
全国老人クラブ連合会事務局長 谷 野 香
 - ・ 事例発表①「ほのぼのサービス『おたがいさま』の取り組み」
京都府笠置町老連会長 和 田 栄 雄

②「都筑区取り組む 居場所・たまり場（サロン）活動」

横浜市都筑区老連友愛部会長 永田麗子

③「災害公営住宅の友愛訪問活動から広がった友愛活動」

岩手県陸前高田市老連会長 小野寺彦宏

・分散会「友愛活動の実践」

・講演「地域支え合いにおける老人クラブへの期待」

神奈川県立保健福祉大学顧問 山崎美貴子氏

②第56回秋田県老人クラブ大会の開催

・期日：平成30年10月25日（木）

・会場：秋田市文化会館 大ホール

・参加者数：1,200名

・内容：

○第1部 芸能発表

NO	グループ名	市町村名	分野	演目	人数
1	能代市老連	能代市	合唱	白神ねぎ応援歌	40名
2	湯沢地域老連女性部	湯沢市	踊り	おこさ節	16名
3	八峰民謡サークル	八峰町	踊り	山形たんと節	12名
4	大仙市老連女性委員会	大仙市	手話 Song	涙くんさよなら、 上を向いて歩こう	25名
5	大森地域老連女性部	横手市	踊り	東京五輪音頭	12名
6	美郷町老連千畑支部女性部	美郷町	踊り	千畑音頭、ドンパン節	15名
7	北秋田市老連女性委員会	北秋田市	舞踊劇	鶴	17名
8	秋田市老連女性委員会	秋田市	踊り	秋田節	13名
					計 150名

○第2部 式典・表彰

全老連会長表彰	活動賞・100万人会員増強運動特別賞	5団体
知事表彰	老人福祉功労者20名・優良老人クラブ	10団体
会長表彰	老人クラブ育成功労者	26名
	優良老人クラブ	14団体
	老人クラブ育成従事者	4名
	活動賞	15団体
	会員増強運動特別賞	80団体

③広報活動の推進

ア. 機関紙「秋田県老連」発行：第185号～186号

イ. 老人クラブ関係資料集：平成30年度版

④関係機関・団体との連携および県民運動への参加協力

約6.5万人会員の高齢者組織として、さまざまな関係機関・団体に対し、本会役員等が参加・参画し、高齢者の立場から提言・提案を行った。

(5) 組織活動強化に向けた取り組みの推進

①「老人クラブ会員増強運動」～100万人会員増強を目指して～の周知と取り組みの推進
会議、研修会等、あらゆる機会を通じ、運動の周知を図った。

②女性委員会の活動と男女共同参画の推進

ア. 女性常任委員会の開催

●期日：平成30年5月21日（月）・8月29日（水）・平成31年2月25日（月）

イ. 女性委員会総会の開催

●期日：平成31年2月25日（月）

③若手委員会の活動と加入促進運動の展開

研修会等を通じ、会員増強運動の取り組み状況等について周知した。

④解散クラブアンケート結果の周知及び解散クラブ防止と支援体制の強化

あらゆる機会を通じ、引き続き解散クラブアンケート結果を周知した。

収益事業

1. 会員章着用運動事業

(1) 老人クラブ会員章の普及、啓発

・146個（内訳：老人クラブ会員章 74個、50周年記念会員章 72個）

その他の事業（相互扶助等事業）について

1. 老人クラブの運営等に関する事業

(1) 老人クラブ保険の加入促進

・平成30年度加入状況

種類 人数等	活動保険	24時間保険	賠償責任保険
加入人数 (前年度)	1,859人 (1,715)	270人 (320)	14クラブ (13)
割合(%)	87.3%	12.7%	0.8%
加入総数 (前年度)	2,129人 (2,035)		580人 (555)

(2) 制度・施策、老人福祉予算への対応

各関係機関・団体等の委員、会議等を通じ高齢者を代表する組織として、意見・提言を申し入れた。また、31年度の老人クラブ関係予算については、国は、前年度から1900万円の減額、本県は前年度とおおむね同額予算の見通しとなった。

(3) 全国、北海道・東北ブロックとの連携

全国老人クラブ連合会及び北海道・東北ブロック老連との連絡、会議等への出席を通じ、それぞれ連携を深めた。

法人の目的を達するための事業

1. 法人の運営及び法人事務の遂行

(1) 法人の運営（1ページ参照）

(2) 公益法人事務の遂行

①公益財団法人として、その制度に従い、運営、財務、経理を適切に処理した。

②慶弔事業の実施

ア. 慶事に関すること

○全老連会長表彰

・個人（育成功労表彰）

渦上市 児玉長榮（本会副会長）

・団体 横手市大森地域老人クラブ連合会

井川町 今戸今寿会老人クラブ

- ・活動賞 大館市 桂水会
大館市 小釈迦内睦老会
八峰町 椿台老人クラブ
- ・100万人会員増強運動特別賞
東成瀬村老人クラブ連合会
由利本荘市 第6白寿会

イ. 弔慰に関すること

- ・佐々木 宗輔 氏 大仙市 (元県老連理事 81歳) 11月13日逝去

③表彰・感謝

20年度から設置した「活動賞」(5部門)を引き続き実施、表彰した。

<表彰数>

部 門	表彰数
仲間づくり活動	3
健康づくり活動	2
友愛活動	2
地域づくり活動	5
ものづくり活動	3
総 計	15

●会議・研修・事業の状況

月	日	事業名	開催地
4	12～13 26	北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議 監事会	青森県 秋田市
5	11 15 21 29 30	県老連理事会・正副会長会議 都道府県・指定都市老連女性代表者会議 老人クラブ文化祭第1回実行委員会（女性常任委員会） 県老連評議員会 全老連理事会	秋田市 東京都 秋田市 秋田市 東京都
6	7 19 20	市町村老連事務担当者会議 全老連理事会 第24回高齢者ペタンク親睦交流大会	秋田市 東京都 潟上市
7	2～3 9 12～13 23	都道府県・指定都市老連事務局長会議 秋田県老連大学校入学式・正副会長会議 東北ブロック老人クラブリーダー研修会 秋田県老連大学校②	東京都 秋田市 山形県天童市 秋田市
8	7 8 10 21 23 23～24 29 31	単クリーダー・若手リーダー研修会（中央地区）老大③ 単クリーダー・若手リーダー研修会（県南地区）老大③ 単クリーダー・若手リーダー研修会（県北地区）老大③ 全老連活動推進担当者研究セミナー 秋田県老連大学校④ 北海道・東北ブロック老連活動推進員・事務担当者会議 老人クラブ文化祭第1回実行委員会（女性常任委員会） 一円ポスト募金運用委員会・活動賞審査会・正副会長会議	秋田市 羽後町 三種町 東京都 秋田市 仙台市 秋田市 秋田市
9	14 26	秋田県老連大学校⑤ 第31回秋田県高齢者8人制バレーボール親睦交流大会	秋田市 秋田市

月	日	事業名	開催地
10	2	地域支え合い活動リーダー研修会（中央地区）老大⑥	潟上市
	3	地域支え合い活動リーダー研修会（県南地区）老大⑥	大仙市
	5	地域支え合い活動リーダー研修会（県北地区）老大⑥	北秋田市
	16	秋田県老連大学校⑦	秋田市
	25	第56回秋田県老人クラブ大会	秋田市
11	1	秋田県老連大学校⑧	秋田市
	3～5	第28回「地域文化伝承館」	富山県
	7	第3回事業・財政検討委員会	秋田市
	14～15	第22回老人クラブ文化祭・老大⑨	秋田市
	28～29	市町村老連リーダー研修会	秋田市
12	4～5	第47回全国老人クラブ大会	沖縄県
	14	秋田県老連大学校⑩・卒業式	秋田市
	20	第4回事業・財政検討委員会	秋田市
1	16	県法人検査	秋田市
	18	正副会長会議	秋田市
	29	市町村老連会長会議	秋田市
	30～31	第24回「在宅福祉を支える友愛活動セミナー」	東京都
2	1	中間監査	秋田市
	4～5	都道府県・指定都市老連会長・事務局長会議	東京都
	19	正副会長会議	秋田市
	25	市町村老連女性リーダー研修会・女性委員会総会	秋田市
3	7	県老連理事会	秋田市
	8	県老連評議員会	秋田市

平成30年度事業報告附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成31年4月

公益財団法人秋田県老人クラブ連合会